



安全データシート

2024 年 1 月 26 日

§1. 製品および会社情報

製品名 : AM 583 ストロング クリーナー (200ml)
会社名 : ホルベイン工業 (株)
住所 : 542-0064 大阪市 中央区上汐 2-2-5 (本社)
電話 : 06-6191-7722
担当部署・緊急連絡先 : 技術部
住所 : 579-8063 東大阪市 横小路町 4 丁目 10 番 52 号 (枚岡工場)
電話 : 072-985-1222
推奨用途・使用上の制限 : 描画制作。所定用途以外に使用しないこと
作成者 : 荒木豊

§2. 危険有害性の要約

危険分類 : 区分 3/引火性液体
物理的及び化学的危険性 : 可燃性なので火源の存在下にて燃焼する。
急性毒性 : 区分 5 (飲み込むと有害のおそれ)
皮膚刺激性 : 区分外
眼球影響 : 区分 2A/刺激性
呼吸器、皮膚感作性、生殖細胞変異原性・生殖毒性、発癌性、水性環境有害性 : 分類できない



§3. 組成及び成分情報

成分	単一製品・混合物の区別	組成 (化学名又は一般名)	化学式又は構造式	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
グリコールエーテル類	混合物		—	登録済	登録済

§4. 応急措置

眼に入った場合 : 直ちに清浄な流水で十分に洗った後、医師の手当を受ける。
皮膚についた場合 : 汚染された作業服、靴などを脱がせ、皮膚についた部分を水と石鹸で洗い流す。
吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、保温して安静にする。
飲み込んだ場合 : 多量の水を飲ませ、速やかに医師の手当てを受ける。医師の指示が無い限り、無理に吐き出させない。

§5. 火災時の措置

消化剤 : アルコフォーム型が有効。粉末、二酸化炭素、水がこれに次ぐ。
消火方法 : 可燃物を火災現場から隔離する。周囲の設備に散水して冷却する。
人の保護には水噴霧を用いる。消火作業は風上から行う。

§6. 漏出時の措置

除去方法 : 流出した液はウエースなどで拭き取る。あるいは砂や土をかける。大量に流出した場合、処置後の換気を充分に行うこと (次の帯電の項目を参照のこと)。

人体に対する注意事項：換気を行う。なるべく保護具を装着して作業する。
 環境に対する注意事項：当該物を環境中（水域、土壌）に放出してはならない。

§7. 取扱い及び保管上の注意

- 取り扱い：眼や体内に入らぬよう注意する。皮膚に長時間あるいは繰り返し触れないようにする。蒸気を吸い込まぬようにする。取り扱い後は手洗い、うがいを励行する。
 取り扱い場所には局所排気装置を設ける。
- 呼吸用保護具：必要に応じ、換気マスクを着用する。
- 帯電：原料のひとつは、電気伝導度が低いので過剰帯電による火災の危険性が指摘されている。
- 保管上の注意：保管容器は当社のガラス瓶のみとし、みだりに他の金属製容器に移し替えないこと。火気厳禁。床面などは、万一漏液があっても公共用水域および地下に浸透しないよう措置を施しておく。その他、消防法などの法令の定めるところに従う。

§8. 曝露防止及び保護措置

曝露防止：必要に応じ、換気マスクや手袋などを着用する。

§9. 物理的および化学的性質

外観：無色透明液体
 臭気：やわらかいエーテル臭
 融点：-96～80℃（凝固点）
 沸点：120℃（初溜点）
 引火点：33.8℃
 揮発速度：データ無し
 揮発分：100%
 比重：0.932（20℃）
 溶解性：水溶性

§10. 安定性及び反応性

燃焼性：可燃性
 安定性：常温、常圧では安定。火気により引火、爆発の危険有り。
 反応性：自己反応性、酸化性はない。酸、酸化性化合物と混合すると発熱することがある。

避けるべき条件：酸、酸化性化合物との接触
 避けるべき材料：酸、酸化性化合物

危険有害な分解生成物：燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素を生成する。生成物はこれらのみとは限らない。

§11. 有害性情報

急性毒性
 経口毒性：LD₅₀=4,200 mg/kg（換算値）
 吸入毒性：LC₅₀> 27 mg/L（換算値）

局所効果（皮膚、目などへの腐食性・刺激性）
 眼球への重篤な損傷性：標準ドレイズ法にて 100μL/24H 中庸（、ウサギ）
 眼球への影響：中程度の刺激性。刺激性はあるが眼組織を損傷しない
 経皮への影響：長時間、あるいは繰り返し接触にて、局所発赤を伴う皮膚刺激作用を有する。

慢性毒性：確認されていない。
 発癌性：第二成分にて発癌性を示さないことを確認

§12. 環境影響情報

魚毒性 : 両原料にて急性毒性を示さない。
 残留性／分解性 : 分解性。第一成分にて、COD=900 mg/L , BOD=1400 mg/L (1g/L 溶液で測定)、第二成分にて、OECD 易分解性試験合格 (96%分解、OECD 301E 試験、1 ヶ月)
 蓄積性 : 両原料にて確認されていない

§13. 廃棄上の注意

廃棄 : 地方および国の関連法規や条例に従って廃棄する。

§14. 輸送上の注意

輸送 : 危険物第 4 類第二石油類に関する一般的な注意による。
 輸送に関する国際規制 国連分類 : クラス 3
 国連番号 : 1263
 パッキング グループ／容器等級 : III

§15. 適用法令

消防法 : 危険物第 4 類第二石油類 水溶性液体 (登録番号 : 4041-143303)
 危険等級 : III
 労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第 57 条の 2 / 施行令 別表第 9) 含有
 化学物質管理促進法 (PRTR 法)、有機溶剤中毒予防規則、毒劇物取締法 : 非該当
 化審法 (特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質) : 非該当
 船舶安全法 (危規則)、航空法 : 非該当
 海洋汚染防止法 : 有害物質 (Z 同等類物質)

§16. その他

- * 本シートは、製品を安全にご使用頂く為に必要な注意事項をまとめたもので、通常的な取り扱いを対象としています。使用方法は、これをご参照の上で使用者の責任に置いてお決め下さい
- * 記載内容は情報提供であって、いかなる保証を与えるものではありません
- * 記載情報は当社所有の情報によっていますが、その完全さを保証するものではありません
- * 記載内容は法令の改定や新しい知見によって変わる事があります